

ワークショップ「びはくルーム」 かたちを重ねる『カラーグラデーション』

2026 年 11 月 8 日 (日) 13:00-16:00

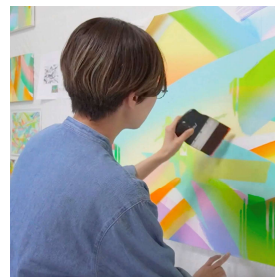
会 場 | 芦屋市立美術博物館 体験学習室 材料費 | 1,000 円

対 象 | 小学校 1 年生以上、定員 20 名 ※要事前申込

画家の城 愛音さんは、身近な人物の何気ない一瞬を、鮮やかな色彩のグラデーションと絵具のストロークの集積の中に描き出す作品を手掛けています。今回は城さんと一緒にカンヴァスを支持体に絵具と刷毛を使い描きます。グラデーションやマスキングの手法を用いて、絵具のレイヤー（重なり）がある絵画作品を制作するワークショップです。

講師：城 愛音（じょう あいね）

大阪府生まれ、関西拠点。2019 年京都市立芸術大学大学院美術研究科修士課程絵画専攻油画科を修了。現在、同大学および大手前大学にて非常勤講師。同時代ギャラリー(京都)、芝田町画廊(大阪)、TAKU SOMETANI GALLERY(東京)、などで個展のほか、主なグループ展に、「VOCA 展 2020 現代美術の展望-新しい平面の作家たち」(上野の森美術館・東京)ほか。2024 年に企業カレンダー制作「三機工業(株)『2025 Harmony Poster Calendar』制作会社・大日本印刷(株)」、2025 年 第 76 回全国カレンダー展（銀賞）を受賞。



城 愛音氏

申込方法 | メールかお電話で、お名前、連絡先、住所、年齢をお知らせください。
応募者多数の場合は抽選となります。

募集期間 | 9 月 1 日 (火)~10 月 24 日 (土)

電 話 | 0797-38-5432 (代表)

メー ル | ashiya-bihaku@shopro.co.jp

次 回 予 告

講座「まなびはく」
前衛美術の／と女性作家たち

12 月 12 日 (土) 14:00-15:30

講 師 | 光田 由里（多摩美術大学教授、アートアーカイヴセンター所長）

内 容 | 前衛美術における女性作家による作品を紹介し、その背景と作者について考えることを試みます。

会 場 | 芦屋市立美術博物館 講義室

参 加 費 | 無料

対 象 | 80 名（どなたでも） ※事前申込不要、直接会場へお越しください。



芦屋市立美術博物館

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町 12-25

ashiya-museum.jp

徒歩 | 阪神芦屋駅より南東へ約 15 分

バス | 阪神芦屋駅、JR 芦屋駅、阪急芦屋川駅から阪急バス乗車
「緑町(美術博物館前)」停留所下車、徒歩約 3 分

※併設駐車場 1 時間無料